様式第1号の1

年　　月　　日

博多港コンテナ物流トライアル推進事業 参加申請書（荷主企業様用）

株式会社　地域開発研究所

代表取締役　鈴木　洋　様

申請者 所在地

名　称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　㊞

担当者 所属・部署

担当者名

TEL

FAX

E-mail

令和６年度博多港コンテナ物流トライアル推進事業について，下記の同意事項を了承の上，別紙の事業提案内容を添えて，参加を申請します。

|  |
| --- |
| 【同意事項】  　博多港コンテナ物流トライアル推進事業で採用された場合，下記の事項に同意の上，トライアル輸送を実施します。  　　１　トライアル輸送関連情報の提供（事前・事後）  　　２　トライアル輸送に係るヒアリング調査への協力（事前・事後）  　　３　調査結果の活用（情報公開）への同意 |

|  |
| --- |
| * **事業提案内容**   別紙 |

１．博多港利用による外貿（輸出入）貨物に係るトライアル輸送の内容

1-1）博多港利用によるトライアル輸送を行う背景・目的と取組内容

|  |  |
| --- | --- |
| 背景・  目的 |  |
| 取組  内容 |  |

1-2）博多港利用の効果について

効果が見込まれる項目について，下記のうち，当てはまるものすべてに○を付けて下さい。

|  |
| --- |
| ア　既存ルート変更によるコスト・リードタイム削減などの物流効率化  　イ　モーダルシフトやSea＆Rail，Sea＆Seaへのシフトによる環境負荷低減や物流効率化  　ウ　生産拠点移管や物流拠点分散化に伴う（博多港シフトによる）物流効率化  　エ　生産拠点移管や物流拠点分散化（博多港シフト）による事業継続性の確保  （事業継続計画（BCP）の実施）  　オ　その他，博多港利用により，物流面の改善効果等の発現が見込まれる事業 |

※オ その他の場合は下記に内容を記入すること。

|  |
| --- |
|  |

1-3）トライアル輸送ルート（今回，計画）と貨物量

トライアルの輸送ルートについて，生産地から消費地まで記入してください。

輸出：国内生産地（市町村）→積出港（＋積替港）→海外仕向港→最終仕向地（国）

輸入：海外仕出地（国）→積出港（＋積替港）→国内港→最終仕向地（市町村）

|  |  |
| --- | --- |
| 品目名 |  |
| ルート | 輸出　　　　輸入　　　　　（該当するものを○で囲んでください） |
|  |
| 貿易条件  （CIF,FOB等） |  |
| 利用船社 |  |
| 貨物量＊ | 年間　　　　　　　　　　　TEU（見込） |
| 特記事項 |  |

＊コンテナ以外の荷姿の貨物量については、（荷姿に応じて）単位を修正の上、ご記載ください。

1-4）これまでの利用ルート／比較検討ルートと貨物量

　（トライアル輸送に対し）これまで利用してきたルートや比較検討ルートを記入して下さい。

輸送ルートをシフトする場合：これまで利用していたルート

　　　　　　今回，新たに博多港を利用する場合：博多港以外に比較検討した他港利用等のルート

|  |  |
| --- | --- |
| ルート |  |
| 利用船社 |  |
| 貨物量＊ | 年間　　　　　　　　　TEU（実績） |
| 特記事項 |  |

＊コンテナ以外の荷姿の貨物量については、（荷姿に応じて）単位を修正の上、ご記載ください。

２．トライアル輸送の実施時期・実施回数

|  |
| --- |
| 回 |

2-1）トライアル輸送実施回数

　　現時点で予定している実施回数を右欄に記入して下さい。

　　＊トライアル輸送実施回数は最大5回です。

|  |
| --- |
| TEU／回 |

2-2）現時点で予定しているトライアル輸送の輸送量

　　現時点で予定している1回あたりの輸送量を右欄に記入して下さい。

|  |
| --- |
| 月頃 |

2-3）トライアル輸送の開始時期

　　現時点で予定している輸送開始時期を右欄に記入して下さい。

　　現時点で分からない場合は、「未定」と記載し、以下に理由を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 開始時期未定理由 |  |

３．博多港利用の実現性

　　トライアル終了後，博多港利用の実現可能性について，当てはまるものに○を付けて下さい。また，実現の時期（目安）を記入してください。

※本件に関連し，貴社内での具体的な計画など，裏付けとなる資料等があれば，添付してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 実現可能性 | ア　トライアルを実施することにより，今後，博多港を利用する可能性は多いにある  　イ　物流の決定権がある担当部署や取引先等と調整できれば，利用する可能性はある  　ウ　実現に向けては，改めて検討や調整が必要であり，現時点では分からない  　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 実現の時期  （目安） |  |
| 課題・特記  事項など | ※現時点で想定されるトライアル事業実現化の課題（クリアすべき問題点，調整事項など） |